

≪今週号の主な内容≫

■先週・今週の報道発表

今週の RPPC に関連する発表は、特にございません。

■RPPC 事務局からのお知らせ

1. 平成 28 年度第 1 回広報部会の開催について(11 月 15 日)
2. 平成 28 年度リサイクルポートセミナー開催について(12 月 5 日)

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 名古屋港金城ふ頭の再編改良事業を促進
2. 境港外港竹内南地区複合一貫輸送ターミナル事業で地盤改良
3. 東北地方整備局が浚渫土砂や建設発生土の有効活用方策検討

=====

◇RPPC 事務局からのお知らせ

1. 平成 28 年度第 1 回広報部会の開催について

平成 28 年度第 1 回広報部会を、下記の通り開催致します。

日時：平成 28 年 11 月 15 日（火）15 時から
会場：みなと総合研究財団 3 階会議室

部会員の方におかれましては、何卒よろしくお願い致します。

2. 平成 28 年度リサイクルポートセミナーの開催について

「平成 28 年度リサイクルポートセミナー」を開催致します。
詳細につきましては添付のプログラムをご覧ください。
皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

日時：平成 28 年 12 月 5 日（月）
講演会 14：00～17：00
交流会 17：10 頃～19：00 頃まで
会場：第一ホテル東京シーフォート

お申込みは、添付の「FAX 申込書兼参加証」に必要事項をご記入の上、FAXにて11月25日（金）までにお送りください。
よろしくお願い申し上げます。

=====

◇リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 名古屋港金城ふ頭の再編改良事業を促進

中部地方整備局名古屋港湾事務所は、名古屋港金城ふ頭の再編改良事業に今年度 2 次補正予算が計上されたことから、改良事業を促進

する。老朽化と共に自動車輸送船の大型化に対応できなくなっている金城ふ頭のW84番と85番バースを改良・再編し、背後のふ頭用地も拡げて自動車輸送機能の強化を図る。緊急性を伴う重点事業として位置付けられており、今年度と来年度の2箇年で改良整備を行う方針。

金城ふ頭再編改良事業は、今夏より改良工事が始まっている。W85番バースの延長280mのうちの260mと、隣接しているW84番バースの80mを対象に、水深12m延長340mを確保する内容。このうち85番バースは既に水深12mを有しているため、岸壁本体には手をつけず老朽化対策やエプロンの拡幅等を行う。またW84番バースは水深が不足しているほか、老朽化も進行しているため、岸壁本体を抜本的に造り直す工事を行う。再整備ではエプロン幅も従来の20mから45mに拡がる。

【港湾空港タイムス】

2. 境港外港竹内南地区複合一貫輸送ターミナル事業で地盤改良

中国地方整備局境港湾・空港整備事務所は、境港外港竹内南地区に計画している複合一貫輸送ターミナル事業に28年度補正予算が計上されたことから、既設護岸背後の地盤改良工事に予算を充当する。同ターミナルの岸壁事業では既設の護岸を土留め護岸として利用することから、高圧噴射攪拌工法で背後地盤を強化して護岸への土圧を軽減する。

境港外港竹内南岸壁は水深10m、延長280mとして計画しており、内貿RORO船や韓国、ロシアとの北東アジア国際フェリー、また大型クルーズ船の受け入れふ頭等として活用する。

境港湾・空港整備事務所では同事業の初弾工事として現在、同地盤改良のための試験施工として、高圧噴射の二重管工法と三重管工法を実施しており、それぞれの施工性や経済性などを総合評価、その後に本格施工へと移していく。

【港湾空港タイムス】

3. 東北地方整備局が浚渫土砂や建設発生土の有効活用方策検討

東北地方整備局八戸港湾・空港整備事務所は、八戸港浚渫土砂活用検討業務を実施する。浚渫土砂及び建設発生土の有効活用事例の収集を行い、三八上北の太平洋側市町村において浚渫土を有効活用するための候補地を選定。また浚渫土砂を活用した生物共生型港湾構造物について、その整備手法・効果・周辺への影響等の課題を整理し、対応策を検討する。

【港湾空港タイムス】

発行者：RPPC 広報部会
部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）
部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）
木村 竜也 東京都
梅木 重光 （株）酒田港リサイクル産業センター
新谷 聡 りんかい日産建設（株）
リサイクルポート推進協議会 事務局
一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、菅木
URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

- 会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。
- メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。
- メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。

平成28年10月吉日

各位

リサイクルポート推進協議会（広報部会）

平成28年度 リサイクルポートセミナーのご案内

拝啓 時下ますます清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、リサイクルポート推進協議会活動にご協力頂き、誠に有り難うございます。

本協議会で例年開催しております「リサイクルポートセミナー」について、本年度は平成28年12月5日（月）に開催する運びとなりました。

リサイクルポートセミナーは、事業者によるリサイクルポートの活用が進むよう、最新的话题をテーマに各方面から講師をお招きして開催しておりますが、今回は、使用済み電気・電子製品等の国内外の資源循環や有用金属の回収等の話題を取り上げて講演を企画しております。

また、平成28年4月に発生しました「熊本地震」について、被害状況や災害廃棄物対策等の講演も企画しております。

会員以外の方の参加も歓迎しておりますので、関係者お誘い合わせの上ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

また、講演終了後に懇親会も企画しておりますので、多くの方のご参加をお願い申し上げます。

敬 具

○参加ご希望の方は、別添の「FAX 申込書兼参加証」にご記入の上、ファクシミリでお送り下さい。

※当日は、「FAX 申込書兼参加証」をご持参の上受付にご提出下さい。

○締切：平成28年11月25日（金）

○問い合わせ先

リサイクルポート推進協議会事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団 内

（担当：本野、清水、菅木）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号

第2 虎の門電気ビルディング4階

TEL:03-5408-8296 FAX:03-5408-8741

平成28年度
リサイクルポートセミナープログラム（案）

講演会

開催日時：平成28年12月5日（月） 14:00～17:00
場 所：第一ホテル東京シーフォート 3階ハーバーサーカス

14:00 開会

来賓挨拶

14:05 基調講演

「使用済み家電製品等の国際循環の適正化について」（仮）

講師：国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 副センター長 寺園 淳

15:10 講演①

「環境省 リサイクル行政の動向」（仮）

講師：環境省廃棄物・リサイクル対策部リサイクル推進室

15:40 休憩

16:00 講演②

「使用済み電子部品等の輸入と金属回収（再資源化）について」（仮）

講師：エコシステムジャパン(株) リサイクル原料部 岡田侑季

16:30 講演③

「熊本地震の災害廃棄物対策について」（仮）

講師：環境省 大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課

17:00 閉会

会員交流会

開催日時：平成28年12月5日（月）17:10頃～19:00頃（セミナー終了後）
場 所：第一ホテル東京シーフォート 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ
交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます

主 催 : リサイクルポート推進協議会
後 援 : (一社)日本経済団体連合会、国土交通省、経済産業省、環境省（予定）
協 賛 : (一財)みなと総合研究財団（予定）

リサイクルポート推進協議会

平成28年度 リサイクルポートセミナー

開催日時：平成28年12月5日（月）

会 場：第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川 2-3-15

TEL：03-5460-4411

講演会 3階ハーバーサーカス 14：00～17：00

交流会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17：10～19：00頃



- 東京モノレール「天王洲アイル駅」下車、中央口直結
- りんかい線「天王洲アイル駅」下車、出口Aより徒歩4分
- JR品川駅（港南口）より都営バスにて約5分
りんかい線「天王洲アイル駅行」バス・「天王洲アイル」下車

F A X 申 込 書 兼 参 加 証

(本状をセミナー当日、受付にご提出下さい)

送信先：リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団

菖木／清水／本野 宛

FAX (03) 5408-8741

平成28年度 リサイクルポートセミナー

日 時：平成28年12月5日(月) 14:00～

会 場：第一ホテル東京シーフォート

講演会 3階ハーバーサーカス

懇親会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ

●参加者等記載欄

リサイクルポート推進協議会のセミナーへの参加について、下記に必要事項をご記入の上、**11月25日(金)までに**FAXにてご返信下さるようお願いいたします。

なお、参加者名簿を作成しますので、所属・役職名等は詳細にご記入下さい。

※○を付けて下さい。

講演会	参加	不参加
交流会	参加	不参加
会員・非会員の別	会員	非会員
貴社・貴団体名		
ご所属・ご役職		
ふりがな ご出席者名		
ご住所	〒	
T E L	()
F A X	()
e-mail		

※複数名お申し込みの場合は、この用紙をコピーのうえ、お一人様1枚でお申し込み下さい。

※申込者多数の場合、1会員当たりの人数を制限させて頂く場合がありますのでご了承下さい。

※本申込書兼参加証にご記入頂いた個人情報は、厳正な管理のもとで安全に管理し、本セミナー実施に関する目的以外には使用いたしません。

※交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます。